



2026.1.13

職員玄関鉢植

# 中 八千浦愛



令和8年1月30日（金）発行 1月号 題字 校長（やちほあい）

## 八千浦の子どもたち

校 長

「八千浦中の生徒たちは学年を超えて仲良しだ」先日つくづくそう思いました。

1月27日（火）八千浦タイムの時間に、令和7年度の総務委員会が企画・運営した全校レクリエーション「狐狩り」がありました。これは、各学年が混じった「縦割り班」を4チーム作り、2チームずつの対抗戦で行いました。リレー方式で追いかっこを行う競技です。

私は外出する用件があり、様子を直接見ることはできませんでしたが、翌日、レクリエーションの写真を見て微笑ましさと共に驚きを感じました。

そこには、準備体操の写真、チームで走順を決めている写真、スタート前の写真、力走している写真、次の走者にタッチする写真、応援する写真、結果発表の写真、景品ゲットの写真があり、どの写真にも笑顔、笑顔、笑顔があふれていました。生徒の様子を見ていた先生たちに聞いても、「開始前は盛り上がるかどうか心配でしたが、生徒はすごく楽しんでいましたよ」「本当に楽しそうでした」「学年関係なく仲がいいですね」という声ばかり。見ていた先生たちの話を聞くと、写真の中の笑顔が「本物なんだな」とますます感じました。そして、こんな楽しそうな生徒たちの姿を目の前で見ることができず、残念でならないと思いました。

八千浦の子どもたちの多くは、保育園、小学校、中学校とほぼ同じメンバーで生活しています。そのことは人間関係の固定化があるのではないかと不安がありますが、ずっと一緒に仲間であり気心が知れているという安心感、信頼感は何にも代えがたいと思います。そして、子どもたちを見守る、明るい町づくり協議会や町内会、学校運営協議会の地域の皆さん、保護者の皆さんの温かい支えがこの八千浦にはあります。地域全体がこの八千浦の仲の良い子どもたちを育てていることを実感したレクリエーションでした。



## まとめの学期がスタートしました

令和8年1月8日（木）、八千浦中学校の始業式が行われ年度の総まとめとなる第3学期がスタートしました。始業式では校長が、箱根駅伝で往路17位から総合9位に順位を上げたチームのスローガン「世界一あきらめの悪いチーム」を例に、今年は全校生徒とあきらめない粘り強い一年にしていきたいと話しました。また、代表生徒から今学期の抱負が発表され、3年生の代表生徒は「家庭学習に力を入れ、高校入試の過去問題や模擬試験問題を繰り返し解いて高校入試に合格したい」と決意を述べました。

各学年の生徒たちの目標が実現するよう生徒を支援していきます。



## 学校給食週間実施

上越市では、1月26日（月）から1月30日（金）を給食週間として、スポーツと食事をテーマに上越地域にゆかりのあるスポーツ選手にちなんだ献立が提供されました。給食の時間には市内の栄養教諭が作成した動画を見ました。また、全校生徒が給食をテーマにした標語を書いて掲示しました。保健委員長と副委員長が調理員に感謝の気持ちと共に標語の掲示を伝えました。これからも食に対する興味・関心を高め、食への感謝の気持ちを育てていきます。



## 3年生が安心して暮らせるまちづくりを提案「ホテルハイマート」で発表

1月29日（木）、3年生は総合的な学習の時間のまとめとして、「誰もが安心して暮らせるまち」についての提案をホテルハイマートで発表しました。発表には多くの事業所の経営者や報道関係者が集まり、提案に耳を傾けました。この学習は第1学期に実施した地域合同避難訓練での生徒のつぶやきから発展し、ユニバーサルデザインについて学習を積み重ねてきたものです。代表生徒11名が、堂々とした態度でこれまでの学習内容や気づき、今後の行動指針などを大勢の大人の前で発表しました。今回の学習で培った課題解決力や相手に伝える力は社会に出てからも重要な力となります。生徒たちは堂々と発表できたことに自信を持っていました。卒業を前に、充実した校外学習となりました。

